

有功会だより

2007. 7. 11－No.1

発行 新潟県日赤有功会

有功会役員改選について

今年の3月末日で任期満了となった役員改選で、高橋助七会長（新潟市）が留任されました。副会長には新たに「横瀬和夫氏」（上越市）が選任されました。

横瀬副会長は、今まで監事として活躍される一方、日本赤十字社理事や日本赤十字社新潟県支部評議員としても要職にあり、今後、有功会の発展に一層の活躍が期待されています。

また、監事には、新たに塚田清隆氏（上越市）、米田恒男氏（新潟市）が選任されました。

今回、退任された川瀬秀司氏（上越市）は、代議員を経て、昭和53年からは副会長として、30年余にわたり当会の発展に寄与されてきました。

なお、監事の河原一雄氏（新潟市）、代議員の長谷川義治氏（上越市）、内田 力氏（三条市）も3月末日で退任されました。退任の皆さま、大変ご苦勞様でした。

日本赤十字社新潟県支部創立120周年記念大会の開催

明治20年に新潟委員部として発足した、同支部が今年120周年を迎えます。これを記念して、9月15日（土）に新潟テルサを会場に、記念大会が開催されます。会員には、既に参加のご案内をいたしました。多くの皆さまのご参会をお待ちしています。

なお、今年度の懇話会、赤十字ハートフル講座は大会と併合して開催することからお休みさせていただきます。

平成19年度 当会主催の研修旅行の参加者募集

10月に1泊2日で実施します。従来、2泊3日で実施をしていたものを、参加者のご意見などをもとに改めたものです。宿泊は、萬国屋（温海温泉）。特に、昼食など食事は、きつとご満足いただける内容です。また、舞姫の鑑賞などオリジナル内容を多く取り入れています。

ご案内は、近日中にいたします。